

浄土真宗東本願寺派野中山正山寺

# ほつ寺通信

※皆さんでご覧ください。

第16号

平成30年7月1日  
責任者 野藤正  
<発行>  
(住職)

## うらぼんえ 盂蘭盆会

### 八月五日(日曜)

### 午後一時から二時まで

例年通り、盂蘭盆会法要が厳修されます。ご一緒に読経し、ご先祖様に想いを馳せましょう。法要後、ご好評頂いております浅草緑泉寺の青江寛明先生のご法話があります。是非お誘い合わせの上、ご参詣ください。5月にバス時刻表の改正がありましたのでご注意ください。(左記赤字変更箇所)

#### ■町田駅バスセンター発

小山田行

(行き) 十二時十七分

(帰り) 三時 十分

#### ■淵野辺駅北口前発

小山田はなみずきの丘行

(行き) 十二時二十分

(帰り) 三時十八分

※小山田停留所でお降り下さい。

## 住職の仏々

皆さんこんにちは。ほつ寺通信もかれこれ6年目に突入しました。そろそろネタが切れてきそうですが、たまに皆様から「分かりやすく楽しんでいただけます」などと言われることもあり発行冥利に尽きます。さて、今回はご自宅での法要の際、気になったことを。たまに仏壇のお飾りの仕方が分からないので見て欲しいと言われることがあります。最低限の修正をさせて頂くこともあります。仏壇については第13号にて少し触れています。阿彌陀仏の願いによってひらかれた極楽浄土の世界を表しています。ご自宅の中でいちばん大切な心の拠り所でもあります。折角ですので、この紙面にて正しいお飾りの仕方について触れさせて頂くことにします。

### 仏壇の荘厳(保存版) ※浄土真宗お東のお飾り



図1 標準的な配置

仏壇のお飾りについて、最低限知っておいて欲しいことを書きます。図1が標準的な仏壇となります。まずこれを参考にご自宅の仏壇内の配置を確認してみてください。中心に本尊(阿彌陀如来)、右に十字名号(帰命尽十方無碍光如来)、左に九字名号(南無不可思議光如来)、右が宗祖親鸞聖人、左が蓮如上人の絵像の場合もあります。過去帳や位牌は下段の左右に置き、掛軸の場合は左右の壁に掛けます。何より本尊(阿彌陀如来)が大切ですので、お顔が隠れないようにしましょう。

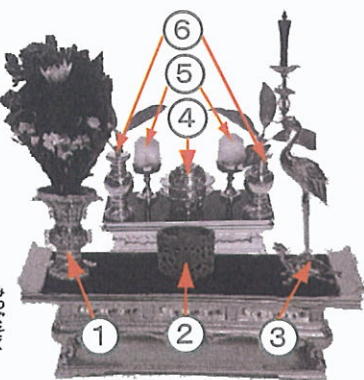


図2 前卓と上卓の配置

※①②③が備わっているものを「三具足」と言います。②の両側に③を一对、その両側に①を一对備える(五具足)こともあります。



図3 三折本尊

以上が基本の荘厳となります。特に重要なものは本尊(阿彌陀如来)と三具足になります。事情により仏壇を備えられない場合は、図3のような三折本尊と三具足を備えても良いでしょう。(燭台は普通のろうそく立てとし、金香炉はなしでも構いません。)

- ①花瓶 四季折々のお花を挿します。お花はこちら側に向けます。
- ②土香炉 陶器の香炉で線香を焚きます。三本足の一本が手前にくるように置き、線香は適当な長さで折り、火をつけた方を左にして、横にして焚きます。
- ③燭台(鶴亀) ろうそく立てです。
- ④火舎香炉 焼香するための金香炉です。角型や丸型の金香炉の場合もあります。普段は土香炉を使います。
- ⑤お仏飯 白飯を形を整え(できれば円柱形に)お供えます。午前中にお下げて、お下がりを頂きましょう。
- ⑥華瓶 水を備える器です。できれば、密などの青葉のものを挿します。

# 世話人会総会



5月中旬初夏の頃、世話人会総会が開催されました。檀家さんの代表となる24名の世話人さんに集まって頂き、本年度の行事の打ち合わせや研修旅行の計画、維持費・管理費の収支決算報告等を行う大切な会議となりました。今回16名のご参加を頂き、多岐にわたる議論の末、無事に閉会となりました。

現在、維持費・管理費(正山寺墓地使用の方のみ)は、世話人さんに集金して頂く世話人扱いの檀家さんと、寺に直接封筒にてお納め頂く寺扱いの檀家さんがいらっしゃいます。世話人さんの中にはお留守等で中々集金出来ないこともあるそうです。是非世話人さんにご協力して頂くと共に、場合によっては寺扱いに変更するなどご負担を減らすことも必要かと思っております。ご留意ください。

# 月例会

正山寺では、月一回(火曜)、皆様との交流の場として、月例会(読経練習と法話や写経)を行っております。遠慮なくご参加下さい(無料)。なお、初めてのの方は、電話やメールにてお問い合わせ下さい。今回より読経練習を見直し、若干時間が短くなっております。



現在、正信偈の書写を行っています。9月からは阿弥陀経の予定です。ご興味のある方は是非ご参加ください。

# 坊守のコラム

ぼうもり※住職の妻

今年の夏は、衣替えよりだいぶ早くから半袖を着て過ごしたりして、もう、これから夏本番なの?などと季節感のズレを感じたりしていました。はたしてどうなりますでしょうか?

さて、ここに登場する息子も、6歳になりました。以前から、犬を飼いたいと話しておりましたが、お世話が出来ようになる年頃の6歳になったらね!と我慢させておりました。動物好きの母にしてみれば、すぐにでも飼いたかったようで、母もお預け状態・そろそろ潮時のようです。

住職は、4年前に亡くなったビーグル犬(ラッキー)のような室外犬を希望していましたが、多数決で小型の室内犬に決定!犬種も決め、探し始めたところ、家族全員待ち切れない状態です。飼う前から、名前の候補を出し合い、ホワイトボードに書き出してみたり。議長は、もちろん息子です。わんちゃんやってくるのは、きっとこのほっ寺通信が印刷所に回

る頃。どんなわんちゃんご縁があったのかは、次回のお楽しみに。

# あとがき

今回、仏壇のお飾りについてまよってみたいでしたがいかがでしたでしょうか。少々詰め込み過ぎた感があります。知っておいて欲しいことを書かせて頂きました。改めて読み返してみると、難しい読み方をする字が多いですね。頭の体操にもなると思いますので、覚えて頂けると幸いです。さて、坊守からのわんちゃんの話ですが、檀家さんからも犬の話題を振られることがしばしばありましたので、楽しみにして下さい。

## ■日程

(平成三十年)

七月 十日

九月 十一日

十月 九日

十二月 十一日

(平成三十一年)

一月 八日

二月 十二日

三月 十二日

四月 九日

五月 七日

六月 十一日

七月 九日

## ■時間

午前九時三十分

から

十一時頃

まで

## ■場所

正山寺庫裏

または休憩所

※八月と十一月は休み。日程変更はホームページにてお知らせします。

寺報「ほっ寺通信」第16号

# 浄土真宗東本願寺派 正山寺

住職：藤野慶正(発行責任者)  
住所：〒194-0201 東京都小金井市上野町1-5-04  
電話：042-797-1446  
FAX：042-797-9233  
URL：<http://shousan.net>  
メール：[info@shousan.net](mailto:info@shousan.net)